

## ◆特別集中講座◆

## 東日本大震災、被災地の復興に学ぶ

コーディネーター：山崎 憲治 元岩手大学教授

- 1回目 東日本大震災、被災地の復興に学ぶ（その1）  
2回目 東日本大震災、被災地の復興に学ぶ（その2）

## ◆特別集中講座について◆

- 1 令和2年度の受講生及び聴講生が対象です。  
2 講義数は2回で受講料は1,000円です。  
3 時間は、午後4時10分～5時です。  
※日程ほか詳細は、令和2年度講座開講後、別途ご案内します。

## 受講の申し込み方法

## 1 受講の申し込みにあたって

- ・応募者が定員を超えた場合は、目黒区在住者を優先の上、抽選で決定します。また、応募者数が一定の人数に満たない場合は、講座を中止する場合がありますので、予めご了承ください。
- ・受講確定や講座の中止については、3月15日以降に郵送でお知らせします。
- ・具体的な講座内容、期間、講師、受講料等はこの受講案内をご確認ください。

## 2 申し込み方法

- ・添付のはがきを切り取り、必要事項をご記入の上、投函してください(切手不要)。(郵便はがきをご使用の際は、添付のはがきと同様の内容をご記入ください)

※同一講座には、おひとり様1枚の応募をお願いします。

※複数の講座に申し込む場合は、それぞれのはがきに必要事項をご記入の上、講座ごとにお申し込みください。

- ・メールでのお申し込みもできます。

めぐろシティカレッジのホームページ『受講申込』の申込フォームに、はがきと同様の内容をお書きいただき、送信してください。

めぐろシティカレッジホームページ

検索

## 聴講制度のご案内

1つの講座の中でご希望の講義を8回選択して受講できる聴講制度もあります。定員に余裕がある講座は、随時申込みを受け付けます。  
(1講座8回受講で12,000円)

## 受講にあたって

## 1 受講証の発行

- ・受講証または聴講証を郵送します。これらは出席確認等に使用します。

## 2 修了証の発行(聴講制度の方は除く)

- ・日程の3分の2以上出席された受講生には、講座の終了日以降に修了証を発行します(この修了証は単位の認定や資格取得に利用できるものではありません)。

## 3 当会の都合による講座の変更または中止

- ・やむを得ない事情により、開講日や講師等を変更したり、講義の短縮や中止の場合もあります。予めご承知おきください。

## 4 受講上のご注意

- ・講師や他の受講生に迷惑をかけたり、講座運営に支障をきたす行為があった場合、受講をお断りすることがあります。
- ・都立桜修館中等教育学校以外の施設は、車いすの利用に対応できない場合があります。

## 5 受講後

- ・受講を修了した方が研究会(同窓会)を作る場合には、積極的に応援します。

## 6 会場

- ・主な会場は都立桜修館中等教育学校ですが、講義によっては現地実習があります。現地実習の集合場所や時間等は別途ご案内します。



キリトリ線

郵便はがき

料金受取人払郵便

目黒局承認

851

差出有効期間  
2020年4月30日  
まで

1 5 3 8 7 9 0

キリトリ線

目黒区上目黒2-19-15  
目黒区教育委員会事務局  
生涯学習課内

めぐろシティカレッジ振興会事務局 行

〒158-8501 目黒区上目黒2-19-15

MEGURO  
シティカレッジ

第26回(令和2年度)受講生募集

めぐろシティカレッジ  
受講案内・募集要項

応募締切:令和2年2月28日(金)※消印有効

## ●「めぐろシティカレッジ」の紹介

平成7年10月開講

めぐろシティカレッジは、東京都立大学が八王子市に移転するに際し、「お世話になった目黒区に何かお役に立つことがあれば協力したい」という、東京都立大学の総長山住正己先生(当時)をはじめ、大学関係者および、東京都立大学附属高等学校の皆様のお熱い思いを受け、目黒区、東京都立大学、同大附属高等学校、東京都教育庁の4者が協力して、目黒区民の生涯学習に貢献し、生活・文化に寄与することを目的として開始した生涯学習講座です。

現在、任意団体「めぐろシティカレッジ振興会」が運営を行い、都立桜修館中等教育学校(旧都立大学附属高等学校 目黒区八雲1-1-2)を主会場として講座を実施しています。

## ●学習の目標

「めぐろシティカレッジ」では、設立の趣旨に基づき、次の3点を学習の目標に掲げています。

- 1 わたしたちは、「めぐろシティカレッジ」で誰からも強いられることなく、自らの意思と方法で勉強して自己実現をはかります。
- 2 わたしたちは、「めぐろシティカレッジ」で蓄積された知的資産を「明るい豊かな人間のまちづくり」に自己責任で参加して、生かします。
- 3 わたしたちは、「めぐろシティカレッジ」での学習や研究、「まちづくり」を通じて育まれた温かい人間関係をより豊かにするとともに、新しい価値観と生きがいを求め、新世紀に向かって行動します。

講座  
案内

各講座とも全15回／1講座につき 受講料:20,000円／定員:50名

※現地実習の際は、別途入館料など実費が必要な場合があります。

1.	目黒学パート26—史料が語る世界を現在の資料と結び付けて、今を知る— コーディネーター：山崎 憲治 講義時間 午後2時～4時	9/19	関東大震災と被災者集計 北原 糸子 立命館大学都市防災研究所客員研究員
4/25	オリエンテーション ～この講義の課題と特色～ 山崎 憲治 元岩手大学教授	9/26	地価の動向 小林 康男 不動産鑑定士(株式会社 水戸鑑定)
5/9	参詣と花見の名所誕生 ～広い視野から目黒へ～ 柘植 信行 品川歴史館専門委員	10/10	企業の社会的責任の実際を公認会計士の目からみる 寺内 泉 公認会計士
5/23	鷹狩『川井家文書』、 鷹狩・一軒茶屋関係文書を読む 坂 和雄 目黒区文化財係長	10/24	一極集中の課題、 人口統計、所得等の統計から実態をみる 山崎 憲治 元岩手大学教授
6/13	富士講に関する資料から江戸時代の目黒を知る 松井 圭太 白根記念渋谷区郷土博物館・文学館学芸員	11/14 【現地実習】	地価の変化を店舗攻勢からみる、 銀座から月島へ【巡検】 山崎 憲治 元岩手大学教授
6/27 【現地実習】	『嘉陵紀行』を歩く、 行人坂～茶屋坂～二つの富士塚をめぐる【巡検】 柘植 信行 品川歴史館専門委員	11/28	市民目線で日本の税をみる 三木 義一 弁護士・前青山学院大学学長
7/11	史料から江戸時代の目黒を見る 『嘉陵紀行』を読みながら 柘植 信行 品川歴史館専門委員	12/12	緊急報告・間違いだらけの大学入学共通テスト 中島 平三 都立大学名誉教授 山崎 憲治 元岩手大学教授
7/25	石碑の果す役割、『姉吉の碑』をよむ 田中 成行 岩手大学准教授	1/23	まとめ ～史料・資料から地域が見えてくる～ 山崎 憲治 元岩手大学教授



2. 言葉って、楽しい、そして深く、重い コーディネーター:越田 年彦 講義時間 午後2時～4時		9/19	エジプト・ヒエログリフ1: ロゼッタ・ストーンの発見と解説 近藤 二郎 早稲田大学教授
4/25	『板垣死すとも自由は死せず』の成立 越田 年彦 慶應義塾大学訪問教授	9/26	エジプト・ヒエログリフ2: その構造と特徴、現存する重要碑文 近藤 二郎 早稲田大学教授
5/9	方言の分布に規則性はあるか? 堀 信行 東京都立大学名誉教授	10/10	言語学の面白さ 森 慎一郎 東洋文化研究家
5/23	ディベートを通じて鍛える英語力 ～ 自分の枠を突き破ろう! ～ 若井 康博 都立松が谷高等学校英語科教諭	10/24	言葉の通じる不思議 森 慎一郎 東洋文化研究家
6/13	少数言語の魅力1:中国雲南省のナシ語を学ぶ 黒澤 直道 國學院大學教授	11/14	田中正造の言葉:その現代的意義 ～ 足尾鉾毒事件と田中正造 ～ 生井 貞行 元桜美林大学講師
6/27	少数言語の魅力2:ナシ語から見るトンバ文字 黒澤 直道 國學院大學教授	11/28	経済学者が説く言葉の数々 ～ スミス、マルクス、ケインズ、ピケティ ～ 越田 年彦 慶應義塾大学訪問教授
7/11	『災害は忘れた頃にやってくる』をめぐって 山崎 憲治 元岩手大学教授	12/12	ことばの力、人を動かしたり、動かされたり 山崎 友子 岩手大学名誉教授・災害文化研究会代表
7/25	英語は世界標準語としての地位を保てるか 安藤 隆介 都立松が谷高等学校英語科教諭	1/23	ジャーナリストが放つ言葉の威力 ～ 宮武外骨～ 越田 年彦 慶應義塾大学訪問教授

3. シンボル・しるし・紋様の世界を探る コーディネーター:堀 信行 講義時間 午後2時～4時		7/18	「能」の世界を彩る象徴世界 宮内 美樹 観世流シテ方能楽師
4/11	シンボル(象徴)とは何か:その奥行と広がり 堀 信行 東京都立大学名誉教授	10/3	生活の中の「しるし」の世界 堀 信行 東京都立大学名誉教授
4/18	「:」印と三つ巴紋様の起源を探る 堀 信行 東京都立大学名誉教授	10/17	「土器に孔(あな)をあける」意味を探る: 弥生 ～ 古墳の穿孔土器をめぐって 古屋 紀之 (公財)横浜市ふるさと歴史財団埋蔵文化財センター 調査研究員
5/16	宗教の中のシンボル: 西域の仏教石窟壁画を読み解く 檜山 智美 京都大学白眉センター特定助教	10/31	靈魂觀の成立: 生と死を繋ぐ古代人の精神性とその象徴世界 広瀬 和雄 国立歴史民俗博物館名誉教授
5/30	キリスト教をめぐるシンボルの世界 宮越 俊光 上智大学非常勤講師	11/7	権力と象徴: 星神信仰にみるその特異性と普遍性 小迫 俊一 こおろ社(出版)代表
6/6	「卍」印の諸相とその起源を考える 堀 信行 東京都立大学名誉教授	11/21	国旗・国章の世界を楽しむ:アフリカ諸国を例に 吉田 みほ エリトリア大使館
6/20	象形文字、漢字の世界を書体と書法の変遷から考える 高澤 直樹(翠雲) 日本書道専門学校評議員	12/5	縞模様と格子模様に秘められた象徴世界を探る 堀 信行 東京都立大学名誉教授
7/4	緑のシンボル:グリーンマンとその起源を探る 堀 信行 東京都立大学名誉教授	1/23	「うずまき」模様に込めた人類の畏怖と想いを考える 堀 信行 東京都立大学名誉教授

4. 見て回る 江戸・東京 コーディネーター:佐藤 洋、生井 貞行 講義時間 午後2時～4時		7/18	江戸の始まり、東京湾岸の埋立地: 中央区、佃地区【巡検編】 現地実習 佐藤 洋 都立桜修館中等教育学校教諭
4/11	本講座のねらい1 ～ 内容の紹介【講義編】 佐藤 洋 都立桜修館中等教育学校教諭	10/3	明治を追憶する絵画鑑賞と墓参【講義編】 越田 年彦 慶應義塾大学訪問教授
4/18	本講座のねらい2 ～ 江戸・東京博物館【巡検編】 現地実習 生井 貞行 元桜美林大学講師	10/17	聖徳記念絵画館と青山墓地を訪ねる 追憶の旅【巡検編】 現地実習 越田 年彦 慶應義塾大学訪問教授
5/16	慰霊空間の近現代を考える ～ 靖国神社と 千鳥が淵戦没者墓苑をめぐって【講義編】 堀 信行 東京都立大学名誉教授	10/31	浅草 ～ 江戸の娯楽【講義編】 森 慎一郎 東洋文化研究家
5/30	靖国神社と千鳥が淵戦没者墓苑から見える 日本の近現代【巡検編】 現地実習 堀 信行 東京都立大学名誉教授	11/7	浅草 ～ 江戸の娯楽【巡検編】 現地実習 森 慎一郎 東洋文化研究家
6/6	東京の地形と歴史 ～ 2 3 区の山を歩く【講義編】 佐藤 洋 都立桜修館中等教育学校教諭	11/21	東京のイスラーム社会 ～ 都市における異教徒との共生【講義編】 クレイシ・ハールーン 日本イスラーム文化センター・マスジド大塚事務局長
6/20	東京の地形と歴史 ～ 2 3 区の山を歩く: 愛宕山、箱根山【巡検編】 現地実習 佐藤 洋 都立桜修館中等教育学校教諭	12/5	東京ジャーミィ・異文化空間イスラームモスク の雰囲気浸かってみよう【巡検編】 現地実習 生井 貞行 元桜美林大学講師
7/4	江戸の始まり、東京湾岸の埋立地【講義編】 佐藤 洋 都立桜修館中等教育学校教諭	1/23	まとめ ～ 今後の展望とミニ巡検 佐藤 洋 都立桜修館中等教育学校教諭

受講の流れ

添付のはがきでお申込ください。

▼

3月上旬に、受講料の振込案内が届きます。

▼

3月中旬までに、お振込みをお願いします。

▼

4月上旬に、受講証が届きます。

講座当日は受講証をご持参の上、会場へお越しください。

※原則として受講料納入後の返金はありません。  
但し、病気や転居など特別の事情により取り消しを希望する場合は、4月3日(金)までに事務局にご連絡ください。

お問い合わせ

めぐろシティカレッジ振興会事務局  
TEL 03-5722-9316  
目黒区上目黒2-19-15 目黒区教育委員会事務局 生涯学習課内

第26回(令和2年度)  
めぐろシティカレッジ 受講申込

- ・応募締切 令和2年2月28日(金) ※消印有効
- ・1枚の申込はがきで1講座の申し込みをしてください。
- ・複数の講座に申し込む場合は、郵便はがきに以下の内容を記入し、ご応募ください。

- ① 希望する講座に○をつけてください。
1. 目黒学パート26
  2. 言葉って、楽しい、そして深く、重い
  3. シンボル・しるし・紋様の世界を探る
  4. 見て回る 江戸・東京

- ② 1.受講 または 2.聴講に○をつけてください。
1. 受講(15回 20,000円)
  2. 聴講(1講座のうち8回 12,000円)

- ③ 住所 〒
- 

- ④ フリガナ  
氏名
- 

- ⑤ 連絡先 電話番号  
FAX  
メール
-